

舞になる人

「高校三年生の私で」  
 できる山にやうと  
 くるくろ又「紳内付いつ  
 まで」といろう「しー  
 び」がある 享年九十  
 年逝った。た今どう  
 存、ていっか不期に  
 どうしていゝおきと思  
 つてもさかしよろか  
 ない みる人よの人と思  
 つても名家さき思ひ出  
 せ有り ても記憶の糸を  
 たぐりよせさおして  
 たりこくとしん  
 一番強く心ほのこ、て  
 いらのは不埒一カと  
 園の

山手小学校時代の肝  
 月京子ちゃん、宮崎子  
 子ちゃんだ 二人皆白  
 本舞内のどこへ引き  
 出されたか少からない  
 そして東京の杉並中  
 小の校長 右邊は去来  
 をかつた 雲間気がさ  
 がるのだ 栗原はほか  
 コマゴマとくてもふ  
 らおさかあひ  
 女学校へ入る 取次  
 戦後と友人の暮るよ  
 りもあかた  
 高松のころから一  
 つかうしいものがあ  
 ったか  
 気があつててなく  
 早に席が通かつた  
 かわりだ

勢の致すのよりにけりか  
今一匹の手紙をかいて  
石田に送る不病翁養の  
状と二人ぐうしで入道院  
と手紙にきつた

テレロを取してくわんぼ  
うまると手紙にかいた  
していた飯すまいに  
サリせと手紙かきば  
かつてお茶のころ

お徳如の節へつくだ  
今とつても菊に  
今一人れ世に  
かろえだつた人  
存在だつた丸  
も返しをい

在る甲斐に伸ぶ  
そのかと思ろ  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に

おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に  
おれとつての  
友人は氣に